

記入例

令和〇年度 地域福祉活動費助成金 申請書

- (1) チャレンジ応援助成 (2) 定例活動活性化助成

下記のとおり関係書類を添えて、助成金を申請します。

申請する方に○を付けてください。

当てはまるものに○を付けてください。

事業開始年を記載してください。

フリガナ	スギナミノイバシヨネットワーク			
団体名	すぎなみの居場所ネットワーク			
事業名	すぎなみ中高生の居場所づくり			
団体種別	<input checked="" type="checkbox"/> 任意団体 ・ NPO法人 ・ その他 ()			
団体設立年	昭和 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 ・ 令和 30 年 設立			
事業開始年	昭和 ・ 平成 ・ 令和 <input checked="" type="checkbox"/> 5 年 事業開始			
フリガナ	スギナミ マチコ			
代表者名	杉並 街子			
所在地・電話	〒167-0032 杉並区天沼〇-19-16 TEL：03-△△△△-3939			
連絡担当者 連絡先 (必ずご記入ください)	氏名(フリガナ) 天沼 町男(アマヌマ マチオ) 〒167-0032 杉並区天沼3-〇-16 TEL：03-△△△△-3939			
団体構成員	職員・スタッフ： 12 名 、 会員等： 名			
【団体の活動目的】	地域で中高生の居場所がないため、安心して中高生が過ごせる場所を、さまざまな団体、関係者とつながりながら、杉並各地に作っていく。			
【団体の活動内容】	中高生が安心していられる場所は、どのような場所なのかを検討し、塾でもなく、家庭でもない第3の居場所を作る。			
これまでに受けた、 又は定期的に受けて いる助成金 (直近の3回)	助成団体名	助成年月	助成金額	助成事業
杉並区社会福祉協議会 会員 ○印を付けてください	<input checked="" type="checkbox"/> 団体会員 ・ 地域団体会員 ・ どちらでもない			

令和〇年度 地域福祉活動費助成 事業計画書

団体名 すぎなみの居場所ネットワーク

助成の種類	<p>どちらかに○印を付けてください</p> <p><input checked="" type="radio"/> (1) チャレンジ応援助成 上限 50 万円</p> <p><input type="radio"/> (2) 定例活動活性化助成 上限 20 万円</p>
事業名	<p>すぎなみ中高生の居場所づくり</p> <p>イメージしやすい事業名を付けてください。</p>
実施期間	令和〇年 4月 13日(木)～令和〇年 3月 31日(水)
会場	〇〇区民集会所
分野・対象者	<p>子ども(中学生)</p> <p>高齢者、子ども、障害者、まちづくり または主な対象者をご記入ください。</p>
事業目的	<p>※申請事業の企画に至った理由や、事業を通して何を行いたいかに記入してください。</p> <p>学校、塾や習い事で毎日多忙な生活を送っている。思春期に入り、人との関係を考える時期である。さらに、将来の方向を決める大切な時期でもある。そのため、中高生が安心安全に居られる場所を作ることと、学びに不安がある子に対する学習支援と将来を考える機会の提供を目的とする。</p> <p>わかりやすく、簡潔にご記入ください。</p>
事業内容	<p>※具体的に記入してください。</p> <p>【開催日】毎週月曜日午後4時～8時(スタッフは午後3時から準備を開始)</p> <p>【会場】〇〇区民集会所 会議室</p> <p>【料金】中学生まで：100円、高校生以上：300円</p> <p>【内容】・スタッフによる学習支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自学自習スペース談話スペース、役立ち情報などを提供する。 ・月1回 専門的な知識を有する人や、地域で活動をしている方々を講師に招き、中高生に向けた将来設計などの勉強会を実施。 <p>資金が不足する理由だけではなく、なぜ本会の助成金を選んだのかご記入ください。</p>
申請理由	<p>※なぜ本会の助成金を必要としているのか、助成金をどこに役立てたいかに記入してください。</p> <p>地域の中に中高生の居場所をつくり、様々な人々との出会いや交流の機会を提供し、つながりを通して子どもたちの社会性や人間性が育まれることを目指す。</p> <p>このことによって貴会が目標としている、世代を超えた「地域でのつながり」をつくることと、当会の目的が合致していると考えます。</p> <p>このたび、居場所を作るにあたり、会場の賃借料や、講師謝礼金などの費用に不足が生じ、参加費だけでは賄えないため、助成金を申請することとした。</p> <p>今後の計画としては、利用者を増やすことや、寄付金を募る事などを計画している。</p>
事業の効果	<p>※活動を通してどんな効果を得られるかに記入してください。</p> <p>子どもたちの居場所となり、同世代や地域の方など様々な人とつながりが生まれ、子どもたちが主体的に社会に参加できるようになる。</p> <p>子どもたちが地域活動へ参加するきっかけになり、地域全体で中高生を支えることにつながる。</p>

令和〇年度 地域福祉活動費助成事業 収支予算書

団体名 すぎなみの居場所ネットワーク

事業名 すぎなみ中高生の居場所づくり

収入	項目	予算額	積算根拠
	助成申請金額	263,000	賃借料、印刷製本費、備品購入費、保険料、消耗品費
	自己資金	41,380	会費 3,000円×12名=36,000円 団体より支出 5,380円
	参加費等	96,000	100円×5人×月4回×12ヶ月=24,000円 300円×5人×月4回×12ヶ月=72,000円
	その他（寄付等）		
	計	400,380	

	項目	予算額		積算根拠
		自己資金 参加費等	助成金額	
支出	賃借料（会場費）	100,000	44,000	3,000円/回×4回×12ヶ月
	印刷製本費	15,200	34,000	印刷費 4,100円(500部)×12回=49,200円
	備品購入費	720	23,000	電気スタンド 11,860×2=23,720 ※別紙参照
	消耗品費	900	52,000	ボールペン等筆記用具、参考書等書籍
	通信運搬費	20,160	0	84円×10人×2回×12ヶ月
	諸謝金	400	110,000	外部講師 9,200円/h×2h×6回
		小計	137,380	263,000
	合計		400,380	